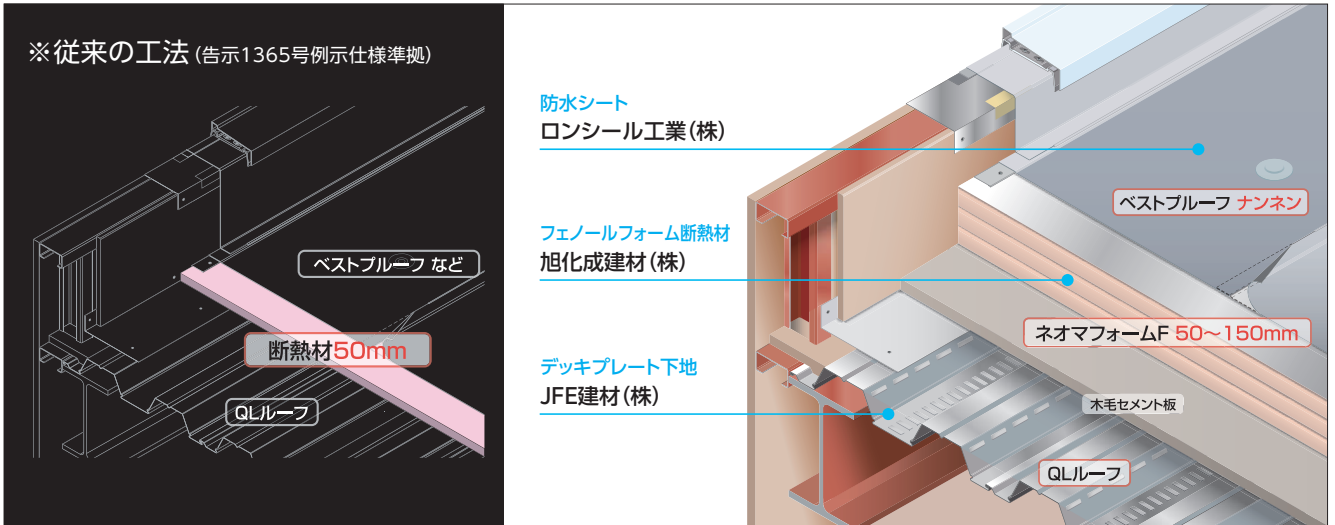


FPIS屋根

断熱性能

屋根耐火構造
30分対応商品

システムで耐火認定と防火（飛び火）認定を取得。より高い次元で安全性と断熱性を実現。



Point

- これまでは、耐火が必要な屋根は下地が耐火構造で断熱材の厚さが50mm以下に制限されてきました。FPIS屋根は、断熱材50~150mmの外断熱防水を含むトータルシステムで「耐火認定」と「防火（飛び火）認定」の両方を取得。高い安全性と共に高断熱による省エネルギーを実現します。

※告示1365号の例示仕様では、屋根を耐火構造とする場合は断熱材厚さが50mm以下に定められています。

FPIS屋根の主な認定構成材

構成材	耐火認定 FP030RF-1800	防火（飛び火）認定 DR-1648
防水シート	塩化ビニル樹脂系防水シート ベストブルーフ ナンネン 1.5mm	
断熱材	高性能フェノールフォーム断熱材 ネオマフォームF 50~150mm (複層張り)	
野地板	耐火野地板 硬質木毛セメント板 25mm以上	
下地	軽量耐火デッキプレート QLルーフ H=75mm QL99-75-12Y 1.2mm または QL99-75-16Y 1.6mm	

屋根構造比較

名称	FPIS屋根	ダブル折板	ALC	コンクリートスラブ
仕様	<p>塩化ビニルシート t=1.5mm ネオマフォームF 50~150mm 木毛セメント板 25mm デッキプレート t=1.2mm</p>	<p>折板 t=0.8mm グラスウール (10K) 100mm 折板 t=0.8mm</p>	<p>塩化ビニルシート t=1.5mm 硬質ウレタンフォーム 35mm ALC 75mm</p>	<p>塩化ビニルシート t=1.5mm 硬質ウレタンフォーム 35mm コンクリートスラブ 100mm</p>
単位重量 (kg/m)	42.5~45.8*	26	49	195
熱貫流率 (W/m ² ·K)	0.35~0.13*	0.53	0.473	0.473

※FPIS屋根の単位重量、熱貫流率はネオマフォームFの厚さにより変わります。